

# 87 労働千葉 団結 旗開き 10(土)

## 日刊 労働千葉

87. 1. 6

No. 2445

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五～六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

### 意気高くきりさらけよう！

### 「三月、三月決戦の出発点」

八七年、すべての国鉄労働者が死活をかけた決戦にまなじりを決して全力で闘うときがきました。労働千葉は、この決戦への出陣式として一月十日（土）十三時より労働者福祉センターにおいて「一九八七年労働千葉団結旗開き」を開催します。全組合員が総結集し、労働総連合三組合の交流を深めるとともに三ヶ月決戦にむけた総決起の場として圧倒的成功をかちとろうではありませんか。

#### 偉大な勝利を突破口に

私たちは、「国鉄分割・民営化絶対反対・十万人首切り阻止」の旗を高く掲げて闘いぬいてきました。

満身創痍となりながら闘いぬいた二波のストライキ。その成果をもつてうってでた全国上映オルグ、物販活動。そして「六一・一一ダイ改」阻止の二波の順法闘争を断固として闘いぬき全国鉄労働者の心を大きく揺り動かし何よりも、労働水戸、高崎の仲間とともに労働総連合を結成し、労働大改革闘争の偉大な勝利の突破口としてかちとられました。

#### 組織破壊を断じて許すな

反動・中曽根内閣は、国鉄法案を強行成立させたことをもって分割・民営化へ向けた具体的攻撃を一気に強めてきています。設立委員会は「新会社」と「清算事業団」の労働条件を発表したが、われわれが当初から指摘してきたとおり、まさに「去るも地獄、残るも地獄」のすさまじい内容となっています。

一方、分割・民営化の矛盾は何一つ解決されていないばかりか深まるばかりで四月一日実現は職場・生産点での労働者の総屈服ぬきには全く不可能の状態の下にあり、国鉄当局は労働者の反撃を最も恐れるがゆえに「新会社」がバラ色であ

り、労働千葉や国労を脱ければ「天国」へ行けるかのようにデマ宣伝し、組合員を組織から切り離す一脱退工作を陰に陽に行っています。

#### 三カ月、団結を打ち固め闘いぬく

「六二・四・一」分割・民営化移行の困難性ゆえに凶暴な攻撃として分割・民営化反対の旗を降さない労働千葉や国労にかけられている差別・選別一組織破壊攻撃との闘いは、まさに死活をかけた攻防戦としてあり、全ての組合員が、この間の闘いの成果と教訓のすべてをかけきり、団結を打ち固め、さらに闘いぬくことが求められています。全組合員の結集で団結旗開きを圧倒的に成功させ、一月、三ヶ月決戦の勝利への出発点としよう。

#### 団結旗びらき

日時・1987年1月10日(土)13時  
場所・労働者福祉センター大ホール

